

# 全国学力・学習状況調査「解説資料」5つの特徴

## 特徴 1

「教科に関する調査」の各問題について、  
**学習指導の改善・充実を図るための情報**を盛り込んでいます。

「教科に関する調査」の各問題について、出題の趣旨、学習指導要領における領域・内容、解答類型、正答や予想される誤答の解説、学習指導の改善・充実を図る際のポイント等を記述しています。

解説資料の見方については、各冊子のP1～3を御覧ください。

## 特徴 2

**全ての先生が、学習指導の改善・充実に活用できるもの**を  
目指して作成しています。

全国学力・学習状況調査は、小学校では小5まで、中学校では中2までの内容を出題しています。対象学年である小6・中3だけではなく、全学年を通じた学習指導の改善・充実を図るための参考となります。

各設問の「学習指導要領における領域・内容」には、該当する学年を示していますので、学校全体で組織的・継続的な取組を展開する際に、ぜひ御活用ください。

## 特徴 3

**調査実施後、すぐに活用できるように作成しています。**

調査結果が出る前の段階から、自校での採点を含め、日々の学習指導の改善・充実を図る際に役立てることができるように作成しています。

※ 調査結果を公表する際、調査結果から見られた課題の有無や誤答の分析、学習指導の改善・充実を図る際のポイントなどを示した「報告書」を作成します。

## 特徴 4

一人一人のつまずきが見えるように「解答類型」を設けています。

全国学力・学習状況調査では、一人一人の児童生徒の具体的な解答状況を把握できるよう、設定する条件などに即して解答を分類、整理するためのものとして、「解答類型」を設けています。

正誤だけではなく、一人一人の誤答の状況(どこでつまずいているのか)に着目して、学習指導の改善・充実を図ることができます。

※ 解答類型からつまずきを把握する例

平成25年度調査 小学校 算数A [2]

四捨五入して一万の位までのがい数にしたとき、20000になる整数を、  
下の 1 から 5 までの中からすべて選んで、その番号を書きましょう。

- 1 14500
- 2 15000
- 3 19500
- 4 24999
- 5 25000

解答類型	
1	2, 3, 4 と解答(正答)
2	3 と解答
3	2, 3 と解答
4	3, 4 と解答
5	4, 5 と解答
6	2, 3, 4, 5 と解答
7	1 を含めて解答
9	上記以外の解答
0	無解答

百の位を四捨五入して、次に、千の位を四捨五入していると考えられる

概数になる範囲を的確に捉えることが不十分

## 特徴 5

関連する過去の資料も活用できるように作成しています。

「学習指導に当たって」では、関連する過去の調査の報告書や授業アイデア例などの該当ページも記載しています。

学習指導の改善・充実を図る際は、これらの資料も併せて御活用いただくと効果的です。

※ 過去の報告書・授業アイデア例は、国立教育政策研究所のウェブサイトで見ることができます。

<http://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>